



油流出事故に備えて!

オイルフェンス設置訓練実施

10月15日(木)に馬淵川水系、16日(金)に岩木川水系において、それぞれの流域市町村・消防等の水質事故対応担当者等が参加し、オイルフェンス設置訓練を実施しました。

この訓練は、馬淵川、岩木川の水系ごとに設立されている水質汚濁対策連絡協議会(事務局：青森河川国道事務所、国・県・流域市町村等で構成)が、河川の水質汚濁対策に関する情報共有及び水質事故対策等の事業の一つとして開催したものです。

参加した担当者は、突発的な事故などにより油類が河川に流失した場合に、油類の拡散防止に努め、被害を最小限に止める事を目的に、オイルフェンスを設置する訓練や、小水路における油回収などの訓練を行いました。河川に流出した場合の拡散防止については、オイルフェンスの組立から設置まで、作業の手順や作業上の注意点を入念に確認しながらの実施となりました。



【開催状況：馬淵川水系】

- 実施場所
馬淵川左岸大橋上流河川敷
(八戸市大字長苗代臺河原地内)
- 参加者39名

←写真は小水路における
油回収訓練の様子



【開催状況：岩木川水系】

- 実施場所
岩木川右岸富士見橋上流
(弘前市大字藤代地内)
- 参加者59名

←写真はオイルフェンス
の組立から運搬の様子

冬期間は、油の流出事故が多発しています。油流出事故は、私たちの暮らしや生態系に悪影響を及ぼします。ご家庭や事業所での取り扱いには、十分ご注意願います!